

事例番号:360240

## 原因分析報告書要約版

産科医療補償制度  
原因分析委員会第七部会

### 1. 事例の概要

#### 1) 妊産婦等に関する情報

初産婦

#### 2) 今回の妊娠経過

特記事項なし

#### 3) 分娩のための入院時の状況

妊娠 39 週 0 日 破水のため入院

#### 4) 分娩経過

妊娠 39 週 1 日

9:11- 陣痛未発来のためオキシトシン注射液投与による分娩誘発開始

17:58 分娩第 2 期遷延のため吸引娩出術 3 回施行し児娩出

#### 5) 新生児期の経過

(1) 在胎週数:39 週 1 日

(2) 出生時体重:2800g 台

(3) 臍帯動脈血ガス分析:pH 7.21、BE -7.0mmol/L

(4) Apgar スコア:生後 1 分 9 点、生後 5 分 9 点

(5) 新生児蘇生:実施なし

(6) 診断等:

生後 1 日

0:10 添い乳にて直接授乳介助

0:36 顔面蒼白、筋緊張なし

0:38 顔色不良、心拍なし、蘇生開始

1:05 心拍再開確認、心拍数 141 回/分、経皮的動脈血酸素飽和度 52%

2:45 D 医療機関へ搬送され NICU 入院

乳幼児突発性危急事態の診断

(7) 頭部画像所見:

生後 6 日 頭部 MRI で大脳基底核・視床に信号異常を認め、低酸素性虚血性脳症の所見

## 6) 診療体制等に関する情報

(1) 施設区分:病院

(2) 関わった医療スタッフの数

医師:産科医 2 名

看護スタッフ:助産師 3 名、看護師 2 名

## 2. 脳性麻痺発症の原因

(1) 脳性麻痺発症の原因は、新生児の呼吸停止により低酸素状態となったこと  
によって低酸素性虚血性脳症を発症したことであると考える。

(2) 新生児の呼吸停止の原因を解明することは難しいが、鼻口部圧迫の可能性、  
あるいは特発性 ALTE(乳幼児突発性危急事態)のいずれかの可能性を否定で  
きない。

(3) 新生児の呼吸停止は、生後 6 時間 12 分から生後 6 時間 38 分までの間に起  
こったと考える。

## 3. 臨床経過に関する医学的評価(2020 年 4 月改定の表現を使用)

### 1) 妊娠経過

妊娠中の管理は一般的である。

### 2) 分娩経過

(1) 妊娠 39 週 0 日に破水と診断し入院としたこと、および入院後の対応(抗菌  
薬投与、分娩監視装置装着、バイタルサイン測定、自然経過観察としたこと)は、い  
ずれも一般的である。

(2) 妊娠 39 週 1 日、前期破水後に陣痛発来がなかったため分娩誘発としたこ  
と、および分娩誘発について文書による同意を得たことは、いずれも一般的  
である。

- (3) キシロン注射液の投与方法(開始時投与量、増量法)および投与中の監視方法(分娩監視装置による連続監視)は、いずれも一般的である。
- (4) 子宮口全開大から4時間経過し、分娩第2期遷延と診断し吸引分娩を選択したこと、本手技は要約を満たしていること、および吸引分娩の実施方法は、いずれも一般的である。
- (5) 臍帯動脈血ガス分析を実施したことは一般的である。

### 3) 新生児経過

- (1) 出生直後の対応は一般的である。
- (2) 分娩後約6時間で、母子がベッドを共有し授乳を行ったことは選択肢のひとつである。
- (3) 急変後の対応(バッグ・マスクによる人工呼吸、胸骨圧迫、気管挿管、チューブ・バッグによる人工呼吸)は一般的である。
- (4) 出生後の心肺停止のため、D医療機関NICUに搬送したことは一般的である。

## 4. 今後の産科医療の質の向上のために検討すべき事項

### 1) 当該分娩機関における診療行為について検討すべき事項

分娩後の母子同室については、今後は「母子同室実施の留意点」に則して実施することが望まれる。

【解説】「母子同室実施の留意点」では、母子同室実施方法として、母子はベッドを共有しないと記載されている。分娩当日など、妊産婦の体調等により、母子がベッドを共有し授乳をする場合には医療スタッフが付き添い、授乳中の母子の状態を観察する必要がある。

### 2) 当該分娩機関における設備や診療体制について検討すべき事項

なし。

### 3) わが国における産科医療について検討すべき事項

#### (1) 学会・職能団体に対して

- ア. 原因を特定できない新生児期の呼吸停止についての実態調査、病態解明、防止策を策定することが望まれる。
- イ. 母子同室を安全に行うため「母子同室実施の留意点」について周知することが望まれる。

(2) 国・地方自治体に対して  
なし。